



ひしのみ

山形市立明治小学校
学校だより
R5.12.1 発行
第8号
文責：森谷 弘昭

ひしのみ発表会、大成功

運動会同様、4年ぶりに入場制限のないひしのみ発表会を開催することができました。学校としても大変嬉しく思っております。

「協力・創造 思いを届けよう」のテーマを掲げ、6年生の実行委員長と5名の実行委員の皆さんを中心にして、みんなで協力しながら、本番を迎えました。

どれもみな、芸術の秋、文化の秋にふさわしい、元気いっぱい、笑顔いっぱいの発表で、これまでの学習の成果を思う存分発揮し、会場全体を温かく包んでくれました。

1・2年生の『海でつながる物語』は、とてもかわいらしい発表でした。2年生が、初めて参加する1年生をまとめながら、楽しませてくれました。みんな笑顔で、「きらきらぼし」の合奏のようにキラキラと輝いていました。

3・4年生の『紅花物語』～紅花を知りつくせ～は、題名の通り、とても詳しく充実した内容でした。紅花をテーマにした総合的な学習で経験したことや、紅花に詳しい沼澤先生に教えていただいたことを劇にし、忠実に表現しました。中でも、所々に使われている山形弁が絶妙でした。

5年生の『かがやけ！協力チャレンジ物語』の発表では、思い出に残る宿泊体験学習と、明治地区を明るくするために全員でチャレンジした様子や足跡、苦労を、所々にクイズを織り交ぜながら、仲良く、楽しく発表する姿が印象に残りました。

小学校生活最後の6年生は、『にじいろ歴史劇場』と題し、歴史の学習で学んだ3つの場面を現代風にアレンジし、劇やダンスでたっぷりと表現しました。さすが6年生、貫禄とチームワークを存分に披露しました。

最後に披露した全校合唱『君をのせて』は、歌声を通じて心がひとつになることを実感することができました。やはり、歌声が響く学校はいいなと思わせてくれる素敵な歌声でした。

ひしのみ発表会は一人では決してできません。みんながいるから、みんなで協力するから大きな発表が完成し、やり終えた後に充実感を味わうことができます。これからも、みんなでアイデアを出し合い、楽しい学校をつくりあげてほしいものです。

保護者、地域の皆様、当日は寒い中、早朝よりお越しいただいた、子供たちの演技に対し、たくさんの拍手をいただきました。お陰様で、子供たちは心地よい緊張を覚えながらも、大勢の皆様の前に立つ喜びを身体全体で味わうことが出来ました。心より感謝申し上げます。





全国学力学習状況調査の結果を受けて



6年生の保護者の皆様には、今年度の全国学力・学習状況調査の結果と、それを受けて本校で意図的に取り組んでいくことについて文書にて詳しくお伝えしました。その中から、特に重要な点を抜粋して紹介します。※以下、成果（○）課題（△）傾向と対策（・）で表記

1 学力調査について

<< 国語 >>

- 原因と結果など、情報と情報との関係について理解すること。
- 目的に応じて、文章と図表などを結びつけ、必要な情報を見付けること。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
- 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
- △ 文章の種類と特徴について理解すること。
 - ・ 「話すこと・聞くこと」、「読むこと」において、必要な情報と情報とを関係付けて、内容をよく理解したり、理解したことを基に自分の考えをもち、話したりする力がついています。しかし、「書くこと」については、十分とは言えない傾向がみられます。
 - ・ 文章や図表、グラフなどから必要な情報を見付ける力を基盤に、自分の思いや考えを書き表す場面を多く設定すること、また、正確な表現やより相手に理解してもらえるような表現を工夫していくことを大切にしていきます。
 - ・ すべての教科で自分の考えを言語化する場面、特に、書く場面を確実に設定するようにします。
 - ・ 学校と家庭が連携して読書時間が増えるような取組みを推進します。

<< 算数 >>

- （ ）を用いた式や加法と乗法の混合した式を、場面と関連付けて読み取ること。
- 「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ること。
- 複数のグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述すること。
- △ 比例の関係にあることをつかみ、知りたい数量の大きさの求め方と答えを、式や言葉を用いて記述すること。
- △ 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。
 - ・ 「数と計算」や「データの活用」の領域については力がついています。が、「図形」、「変化と関係」の領域については十分とは言えない傾向がみられます。
 - ・ 答えを求めるための道筋、考え方を言葉や数で書き表すことを苦手としている傾向がみられます。これは、前述した国語の「書くこと」に関わる傾向と類似しています。
 - ・ 立式の理由や答えの求め方を言語化する時間を、授業の中に確実に設定していきます。
 - ・ 特に、正三角形や正方形の意味や性質を理解すること、様々な図形の面積を求めること、伴って変わる2つ数量の関係から知りたい数量の大きさを求めることについては、3学期の総まとめの単元を中心に、AIドリル等の活用も図りながら、重点的に復習していきます。

2 児童質問紙（学習・生活状況等）の結果から

- 「自分にはよいところがある」、「いじめはいけないことだ」、「人の役に立つ人間になりたい」と考えている児童の割合は100%と高い。自己肯定感、正しいことを正しいとする心、地域・社会の担い手となる心が育っていると捉えることができる。
- △ 家庭での学習習慣や読書については、気がかりな結果が出ています。中学校への進学を見すえて、家庭学習への取り組み方を見直すきっかけとします。なりたい自分の姿をしっかりと思い描き、大変なことだけど、自己実現のために続けて頑張ってみようとする意識を高めていけるように支援していきます。また、全教職員による読み聞かせや、モジュール制の授業での読書活動を推進し、読書の日常化を図っていきます。

12月の主な予定

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1日（金）代表委員会 ALT 来校 | 15日（金）委員会活動 ALT 来校 |
| 4日（月）七中新入生保護者会 | 19日（火）6年調理実習 |
| 5日（火）なかよし班活動 | 20日（水）5年調理実習 |
| 6日（水）学習参観・学級懇談会・PTA 校内清掃 | 21日（木）※5年弁当日 |
| 7日（木）全校集会（表彰・講話） | 22日（金）2学期終業式 |
| 12日（火）校外子ども会 | 23日（土）～1/8（月）年末・年始休業 |
| 14日（木）5年社会科見学 ※5年弁当日 | |